



アパマンショップ 全国大会

第17回

Apaman Shop
Overall Japan
Conference

平成28年12月5日、全国のアパマンショップが一同に会し、第17回目のアパマンショップ全国大会が開催されました。今回も、地方創生を鑑み、地方創生全国協議会の第三回全国大会と同時開催されました。



ITが様々な産業と結び付くことよつて、私たちの仕事や、生活を一変させます。



大村浩次 Koji Omura

株式会社アパマンショップホールディングス
代表取締役

第17回を迎える全国大会の開催にあたり、かくも多くの加盟店皆様にご参加頂きましたこと、また、共に学び懇親の場を共有できることに心からの喜びと感謝を申し上げます。さて、我が国の産業構造は今、大きな転換期を迎えようとしています。人口減少に伴う内需縮小や海外情勢などに起因する国力の低下を憂う声が高まる一方で、今後伸展する第4次産業革命とも呼ばれるイノベーション政策の潮流は、ITが様々な産業と結び付くことによって私たちの仕事や生活を一変させ、日本の将来に極めて大きな影響をもたらすといわれています。また、政府もこれに積極的に取り組む方針を示すなか、我々も賃貸斡旋・賃貸管理業界の未来について深く思慮していくしかなくてはなりません。昨今の業界環境に鑑みるところ、同業者の増加やIT対応を行う企業の台頭によって競合は激しくなり、他方

で大手の管理戸数は拡大の一途を辿っています。さらには、一部報道等では業界のそのものの将来を不安視する論調も散見され、宛ら諦めにも似た悲壮感が形成されます。しかし、今後我々が進むべき未来の実態は本当に悲観論だけで語られるべきなのでしょうか。一例を挙げれば、IoT・ビッグデータ・人工知能などの台頭によって生産性は飛躍的に高まり、また、民泊・パーキング・ストレージなどビジネス領域は拡大し、収益性が格段に高まることが予想されています。我々の業界における優位性を以つてすれば、この大局が今後の発展に多くの可能性をもたらしてくれることは間違いないません。かつて業界に先駆けて構築した情報ネットワークやIT対応等への先見は、アパマンショップを信頼し、同一ブランドで

IoT・ビッグデータ・人工知能などの台頭によつて生産性は飛躍的に高まる

共に展開頂いた加盟店企業皆様のご尽力によって昇華され、今や業界No.1のブランドを築き上げるに至りました。一方で現状に甘じることなく更なる成長を志向し、今こそ将来へと目を取り組み、また地域社会に貢献される過程に於いて、ここにお集まり頂いたすべての加盟店皆様がアバマンシヨップ事業を通じて収益を上げ、その確固たる収益が内部留保・未来投資・社員の労働条件向上に反映されることで、良い人材も集まり、その先には、近い将来、賃貸斡旋・賃貸管理業界の産業としての地位がより一層高まる日が訪れることを我々は願つてやみません。

全国大会では、午前中に

「働き方改革」「永続的に繁栄するオーナー経営を学ぶ」と題して経営者向けの分科会、「営業利益1億円以上現場の声」「民泊トップランナー極秘ノウハウ公開」と題して実務者向けの分科会を開催し、延べ1000名の方に参加をいたしました。

また、別会場において、社会貢献として平成26年より実施しております「地方創生全国協議会 第三回全国大会」を開催しており、ITの町と呼ばれる「神山バレ」の牽引者である大南信也様と、シャツターサン様に講演をいただき、その後、「第4次産業革命を学ぶ」と題して、我々の業界にも大きな影響を与えているIoT・ビッグデータ・人口知能、またスマートフォンの普及によって加速するシェアリングエコノミーについて、日本を代表する5名の経営者に登壇いただきま

州出会いサポートセンターJUNO ALL事務局長の田嶋啓様に講演いただきました。アパマンショップ全国大会は午前中の分科会に加えて、基調講演の後、若手経営勉強会主催のパネルディスカッション「営業利益1億円以上経営者が語る戦略」、特別講演では「地方創生加速の戦略」、良事例から学ぶ」と題して、地方創生担当大臣 山本幸三様に講演いただき、その後、「第4次産業革命を学ぶ」と題して、我々の業界にも大きな影響を与えているIoT・ビッグデータ・人口知能、またスマートフォンの普及によって加速するシェアリングエコノミーについて、日本を代表する5名の経営者に登壇いただきま



特別講演 1 山本幸三氏 ●内閣府特命担当大臣（地方創生・規制改革）



特別講演では、山本幸三大臣による「地方創生加速の戦略～全国の優良事例から学ぶ～」と題し、全国各地で行われている、地域活性化の成功事例について

いて、ご講演いただきました。地方創生全国協議会第三回全国大会へ参加されている方々も講演を聴講され、熱心にメモをとられていました。



特別講演 2 第4次産業革命を学ぶ～パネルディスカッション



パネルディスカッションでは「第4次産業革命を学ぶ」と題し、日本を代表する先進的なIT関連企業の経営者にパネラーとして参加頂きました。大村代表がコ



岩名泰介氏
（株）いえらぶGROUP
ホールディングス代表取締役



瀧本憲治氏
（株）maneoマーケット
フェロー



河野貴輝氏
（株）ティーケービー
代表取締役社長



牧田恵里氏
（株）tsumug
代表取締役社長

14:50-15:30 ● パネルディスカッション



パネルディスカッションでは、アパマンショップの川森社長がコーディネーターとなり、「営業利益1億円以上／経営者が語る戦略」と題し、業績の好調な4社の経営者にご出席頂き、ディスカッションが行われました。日々考え方抜きながら、人事戦略、店舗戦略など独自の戦略を進められている企業の経営者のお話に、会場の参加者も深く傾く光景が、数多く見られました。



川森敬史
(株)アパマンショップ
ネットワーク
代表取締役社長



渡邊毅人氏
(株)渡辺住研
代表取締役社長



黒木博之氏
(株)ケイアイホールディングス
代表取締役社長



三好修氏
(株)チタコーポレーション
代表取締役



吉田宏氏
(株)アート不動産
代表取締役





14:15-14:30 ● 表彰式



年間優秀店舗のご紹介



▲アパマンショップ盛岡本宮店



▲アパマンショップ泉中央店



▲アパマンショップ北見店



▲アパマンショップ立川駅南口店



▲アパマンショップ麻布店



▲アパマンショップ大宮西口駅前店



▲アパマンショップ東大宮店

アパマンショップ年間黒契約金額ランキング

6人以上
店舗

- 1位 宮城県 ● 泉中央店
株式会社山一地所
- 2位 福岡県 ● 博多駅筑紫口店
株式会社アパマンショッピング
- 3位 宮城県 ● 仙台駅前店
株式会社平和住宅情報センター

5人
店舗

- 1位 東京都 ● 立川駅南口店
株式会社アパマンショッピング
- 2位 埼玉県 ● 大宮西口中央店
株式会社アップル
- 3位 石川県 ● 金沢駅前店
株式会社クラスコ

4人
店舗

- 1位 埼玉県 ● 大宮西口駅前店
株式会社アップル
- 2位 埼玉県 ● 土呂店
株式会社アップル
- 3位 埼玉県 ● 川口店
株式会社アップル

3人以下
店舗

- 1位 埼玉県 ● 東大宮店
株式会社アップル
- 2位 埼玉県 ● 東川口店
株式会社アップル
- 3位 埼玉県 ● 大宮東口店
株式会社アップル

アパマンショップ年間黒契約件数ランキング

6人以上
店舗

- 1位 宮城県 ● 泉中央店
株式会社山一地所
- 2位 宮城県 ● 仙台泉店
株式会社平和住宅情報センター
- 3位 宮城県 ● 仙台駅前店
株式会社平和住宅情報センター

5人
店舗

- 1位 岩手県 ● 盛岡本宮店
株式会社アート不動産
- 2位 香川県 ● レインボーロード店
株式会社グローバルセンター
- 3位 石川県 ● 金沢駅前店
株式会社クラスコ

4人
店舗

- 1位 北海道 ● 北見店
株式会社宅建
- 2位 福井県 ● 福井店
森川不動産株式会社
- 3位 山口県 ● 岩国店
株式会社スクエア

3人以下
店舗

- 1位 東京都 ● 麻布店
株式会社ロイヤルコミュニティ
- 2位 青森県 ● 青森中央店
アップルハウジング株式会社
- 3位 岐阜県 ● 大垣店
株式会社中村不動産



10:30-12:00 ● 分科会



全国大会開催前に行われた分科会A会場

分科会A会場の第一部では、「営業利益1億円以上/現場の声」と題し、4社によるパネルディスカッションが開催されました。実務者向けとしてアパマンショップ店舗のスタッフに向かってお話を中心となっていました。

第二部では、「民泊トップランナー/極秘ノウハウ公開」と題し、airBest(株)の黒木氏より、簡易宿所を活用した民泊ビジネスの成功事例を細かく解説頂きました。



airBest株式会社CEOの黒木氏による民泊ビジネスの講演



好業績企業の現場担当者にお越し頂き具体的な活動についてお話頂いた



営業利益1億円以上の企業4社が出席しディスカッションを行う

分科会A



分科会B会場。120名以上の方々が出席された



株式会社リクルート住まいカンパニーの三宅悠介氏の講演



日本ファミリービジネス・アドバイザー協会理事長の西川盛朗氏の講演



永続的に繁栄するオーナー企業の在り方についてお話頂く

分科会B

分科会B会場の第一部では、「働き方改革」と題し、(株)リクルート住まいカンパニーの三好氏による講演が行われ、長時間労働の是正、生産性向上への取組についてお話をいただきました。

第二部では、「永続的に繁栄するオーナー経営を学ぶ」と題し、日本ファミリービジネス・アドバイザー協会理事長の西川氏より、経営に関する考え方をご講演頂きました。

地方創生全国協議会 第二回 全国大会開催



田嶋 啓氏
木藤亮太氏

大南信也氏

猪口邦子氏

●北九州出会いサポートセンター
JUNOALL理事・事務局長

●株式会社油津応援団
専務取締役

●特定非営利活動法人
グリーンバレー理事長

●初代専任少子化担当大臣

地方創生全国協議会では地方創生の実践事例を学び、交流を図る場として、昨年の仙台大会に続き、第三回全国大会を東京にて実施いたしました。事例講演といたしまして、猪口邦子（初代専任少子化担当大臣）氏による「少子化対策に貢献」、大南信也（特定非営利活動法人グリーンバレー理事長）氏による「神山プロジェクト～創造的過疎から考える地方創生～」、木藤亮太（株式会社油津応援団専務取締役）氏による「まちと人を育てる商店街再生～油津商店街再生事業～」、田島啓（北九州出会いサポートセンターJUNOALL理事・事務局長）氏による「少子化対策に貢献・具体的な取り組み」について、講演が行われました。

アパマンショッピングは、本当の地方創生を目指し、地方創生全協議会を支援してまいります。

地方を活性化させる取り組みについて講演

